

2017学校体育研究同志会全国研究大会 山梨大会 第4回推進講座

楽しいボール運動実技研究会

～すべての子どもたちに

ボール運動(タッチボール)の楽しさを～

子どもたちが大好きなボール運動。しかし、指導の中で悩まされるのが、得意な子だけが楽しんでいるゲーム。苦手な子はいつもボールのあとを追いかけて回すだけだったり、コートの中でどうしていいのかわからなかったり、失敗して味方から文句を言われてしまう。こんな経験はありませんか。

ボール遊び、ボールゲームにはたくさんの種類があります。学校体育におけるボール運動の実践はどうあるべきなのか、子どもたちに、どんなボール遊びやゲームを教材として用意し、何を学ばせていけばいいのでしょうか。

今回の推進講座では、「タッチボール」を教材としてとり上げ、タッチボールのやり方はもちろん、タッチボールで子どもたちに何を学ばせるのか、また、他のボール運動にどう発展させていくかを学習します。また、ボール運動全般についても学習を深めていきたいと思えます。

タッチボールって？ タッチボールは、「ラグビー」のような得点のとり方で、タックルをなくし、安全に楽しめるようにした攻防入り乱れ型のボールゲームです。ボールを持って走り、相手チームのゴールにボールをつければ(トライ)、得点です。相手が走るのを止めるために、タックルの代わりにタッチをします。タッチされた人は必ず止まりパスをしなければならないので、クラスの全員がボールに触ることができます。シュート技術を必要としないので、「動き方」を考えることに集中でき、「時間」「空間」の学習がしやすい教材です。ボールを持っていない子がどのように動いたら良いのかわかりやすく、ノーマークの作り出し方や逆サイド空間を見つけ出しやすい教材です。難しい技術を必要としないタッチボールは苦手な子も積極的に参加でき、低学年から楽しむことのできるゲームです。

東京都の小学校教諭である島村耕三氏を講師に「楽しいボール運動～すべての子どもたちにボール運動(タッチボール)の楽しさを～」をテーマに学習会、実技研究会を行います。お問い合わせの上、ご参加ください。

日時:2016年6月5日(日)13:00～

場所:甲府市立中道南小学校体育館

〒400-1507 山梨県甲府市下向山町 4366

講師:東京都小学校教諭 島村耕三先生

持ち物:運動できる服装・体育館履きを用意してください。

問い合わせ先:学校体育研究同志会山梨支部事務局長 一瀬栄政(市川小) 090-5405-6979